



学校だより

教育目標 自主自律 創造性
 豊かな心 健やかな身体
校訓 井草魂～自主、不屈の精神、共感・共動の心～

令和 5 年 6 月 28 日

杉並区立井草中学校
校長 田口 克敏

「本当に『みる』『きく』とは難しい」

校長 田口 克敏

先日「You Tube」で視聴していたある番組の中で「トンネルビジョン (tunnel vision)」という言葉に出会い、気になったので調べてみました。この言葉は人の「思考」に関わる現象を指すようで、視野がトンネルのように中心部分しか見えなくなる、認知の範囲が狭くなりあたかもトンネルの中から外を覗いているような認知状態、自分の好む或いは自分と似た考え方とは異なる他の可能性を考慮しようとしないう姿勢を意味する、などいくつかの説明がありました。日本語では「視野狭窄 (しやきょうさく)」「直線思考」などと翻訳されることもあるそうです。その番組は高度なストレスにより引き起こされた事故原因を究明するもので、その中で使われた言葉だったため、ストレスがかかる状態による認知の仕方を表す言葉としてはよく使われるのかも知れません。

「正常性バイアス」という言葉もある種似ている意味合いをもつことがあります。これは、自分にとって都合の悪い情報を無視したり過小評価したりする認知特性を表すものです。例として岩手県の三陸海岸などでは古来から数十年～100年単位での「津波」の常襲地帯であり、過去の悲劇を繰り返させないために先人たちが子孫のために「津波伝承碑」をあちこちに建ててきました。たとえば「高き住居は 児孫の和楽 想え惨禍の 大津浪 此処より下に 家を建てるな」と刻まれた石碑のすぐ下に住居が建っている場合があります (東日本大震災で変わった可能性はありますが、その写真を見たことはあります)。つまり「自分は大丈夫」という考え方からくるのでしょうか、災害や戦争だけでなく日常生活の細かな部分でも十分起こり得る話です (この対極の考え方は「他山の石」ということにもなりますか)。

昨年9月の新入生保護者説明会で紹介した短い動画2編がありますが、これらも関連するところがあるのでお話しします。ひとつは1999年にDaniel J. Simonsという人が行った「selective attention test」というものです。これは、男女3人ずつの6人の学生が、3基並んだエレベータ前のホールで2つのバスケットボールを使った「パス」をしますので、その「パスの回数」を数えてください、と視聴者に求めます。そのビデオを見る人は、少し複雑な動きをするパスの回数を注意深く数えます。約25秒間ほど経つと答え合わせがありますが、これが本当の問題ではありません。本当の問題はその後巻き戻された同じビデオを見直した時に出てきます。私の場合、そこで思いがけない事実を認識しました (すべて書いてしまうと楽しみがなくなるので、興味のある方はネットで「selective attention test」と入力すると視聴できます)。もうひとつは「The “Door” Study」というものでやはりDaniel J. Simonsらが行ったものです。ひとりの若者が年輩の夫婦に地図を使って道を尋ねています。ある程度時間が経過したところで、若者と道を教えてくれている年輩の夫婦の間に割って入るような形で一枚のドアを脇に掲げた人物が通り過ぎます。この瞬間に道を尋ねている若者とドアを運んでいた人物が入れ替わりますが、ドアが通過した後も年輩の夫婦は、相手が替わったことに気付かず説明を続ける、というものです。

物事の認知、認識の仕方には人それぞれの「癖」のようなものがあります。またストレスのかかり方で歪められる場合もあります。もっと言えば、視力も聴力も五感の機能はいたって健全でも、見ているも見えない、聞こえていても聞こえない、ということが間々あります。大人も子供も同じであり、大人の方が子供よりもよく見えている、ということはないでしょう。むしろ雑念の少ない子供のほうがよく見えているかもしれません。かくも、本当に「みる」「きく」ということは難しいと思います。

生徒総会が行われました

5月26日（金）に生徒総会が行われました。

生徒会長からは、「生徒総会とは各委員会の目標や活動内容について、生徒の意見を聞き、活動をよりよくしていくためのものである」との話がありました。

杉並区教育ビジョン2022『みんなのしあわせを創る杉並の教育』では、「子どもも大人もすべての人が教育の当事者」という考え方が示されています。生徒一人一人が当事者意識をもち、自分にできることはないか、集団生活を一緒に送る仲間のためにできることは何かを考えることで、学校がみんなにとって居心地の良い場所になります。生徒たちが主体的に考え行動し、生徒会の活動がさらに活発になるよう期待しています。

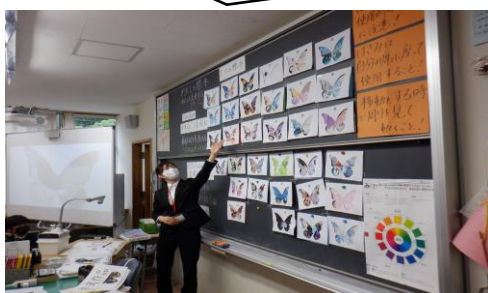


教育実習生が終わりました

6月2日（金）で3週間の教育実習が終わりました。実習を終えるにあたり、3名の先生方から生徒の皆さんに向けてメッセージをもらいました。



3週間という短い実習期間ではありましたが、大変お世話になりありがとうございました。今回の実習では1年生の美術家の授業2時間を担当し、3年生の授業にも机間指導という形で参加させていただき、多くのことを学ばせていただきました。実際に授業を行うと、授業展開の時間配分、そして一人一人に合った指導をしていくことの難しさを常に感じていました。ですが、生徒一人一人とコミュニケーションをとりながら、こだわりや表現したいことを知らせることはとてもやりがいを感じました。1年生の美術の授業では「個性を表現する」ことを目的とし、コラージュ技法を用いて「私を表現する標本」を制作しましたが、授業の最後に全員の作品が黒板に並んだときは、本当に美しく、一人一人違う個性を表現することができる美術という科目の楽しさ、面白さを改めて感じ、美術家の教員になりたいと強く思うことができました。生徒の皆さんから美術という教科の魅力をたくさん教えていただいた3週間、本当に楽しかったです。ありがとうございました。



3週間ありがとうございました。元気いっぱいの生徒の皆さんと、優しい先生方、きれいな校舎に囲まれて過ごしたこの3週間は、私にとって忘れることのできない大切な時間になりました。3週間で学んだことはたくさんありますが、中でも授業作りの工夫が一番の学びになりました。生徒の皆さんが楽しめる授業にするためには、どのような工夫が必要なのかなど、学んだことをすべて生かして先生になれるようこれからも頑張ります。井草中学校で過ごす皆様も元気に毎日を楽しんでください！いつかまた皆様と会えることを楽しみにしています。3週間本当にありがとうございました。



3週間ありがとうございました。

井草中学校の皆さんは、廊下ですれ違うたびに気持ちの良い挨拶をしてくれて、井草中の先生になりたいなと思いながら毎日過ごしていました。私は2年生の国語の授業を行う中で、皆さんに興味をもってもらえるような授業を作ることの難しさに直面しました。しかし、明るく元気な生徒たちのおかげで前向きに授業作りに取り組み、古典の面白さを伝えることができました。2年生以外の生徒も積極的に声をかけてくれて、楽しく、学びの多い実習生活でした。この経験を生かして、先生になるための勉強を頑張ります。皆さんも勉強頑張ってください！応援しています。

i 組夏の連合移動教室が行われました

6月14日から16日までの三日間、i組は夏の連合移動教室に行ってきました。森の中を歩く「ガイドウォークや、プラネタリウムの鑑賞など、長野県野辺山方面ならではの自然を楽しむ体験ができました。また、二日目には、区内特別支援学級設置校6校が合同でボッチャ大会を行いました。真剣にスポーツに取り組んだり、対戦を通じて他校の生徒と交流したりして、よい思い出づくりができたようです。生活面では、事前に学習してきた各系の役割を、現地で一生懸命果たそうとする様子や、上級生が下級生を気にかけて過ごす様子が見られました。今回の学びを、次の行事に生かしていけると良いと思います。

i 組学級主任

<交流ボッチャ大会>



<国立天文台散策>



<ガイドウォーク>



今年度着任した教職員を紹介します【その2】

今月は2名の教職員にインタビューしました。

- ① 自分のことを漢字一文字で表すと…
- ② その理由は…
- ③ 井草中学校の生徒の皆さんへ一言メッセージ



3年D組担任

- ① 「探」
- ② いつも探し物をしている…ではなくて、いつも探求心をもって探検したいという気持ちです。
- ③ 『変化を恐れるな。本当に恐れるべきは現状維持なんだ。』 スペンサー・ジョンソン

1年副担任

- ① 「笑」
- ② 好きな言葉の一つです。「笑っていれば良いことがある」と言われるからです。
- ③ 仲間を大切に、中学校3年間を過ごしてください。

熱中症に気を付けましょう！

もうすぐ7月。いよいよ夏本番です。日差しも強く、気温も高くなってきます。意識的に水分と休息を取り、熱中症には十分気を付けてください。のどが渇いてから水分を補給するのでは遅いといわれています。活動する前にまず水分補給を心がけてください。

<7月の行事予定>

日	曜	行事	日	曜	行事
1	土		16	日	
2	日		17	月	海の日
3	月	全校朝礼・安全指導	18	火	⑥カット
4	火		19	水	校内研究会 (1E・2B・3C)
5	水	校内研究会 (3B・3D・3E)	20	木	大掃除⑥
6	木	危機対応訓練 保護者会(i組)	21	金	終業式(体育館) 部活動再登校16:00
7	金	専門委員会	22	土	夏季休業日始
8	土		23	日	
9	日		24	月	三者面談始(~8/1) パワーアップ(補充)教室始
10	月	生徒朝礼	25	火	
11	火	合唱リハーサル⑤⑥カット	26	水	
12	水		27	木	
13	木		28	金	パワーアップ(補充)教室 終
14	金	合唱コンクール前日指導⑤	29	土	
15	土	合唱コンクール	30	日	
			31	月	